



生化学工業株式会社

# 第77回 定時株主総会

2023年6月20日



# 監査報告

招集ご通知50ページから55ページに  
記載しております



# 報告事項

# 事業の経過及び成果

招集ご通知22ページから28ページに  
記載しております

売上高

334億5千6百万円

34,851

33,456

4.0%減

LAL事業及び海外医薬品の円安効果

ロイヤリティーの減少や国内医薬品の薬価引き下げの影響

前期

当期

(百万円)

# セグメント別の営業概況

招集ご通知23ページから25ページに  
記載しております

## 国内 関節機能改善剤 アルツ



競合品からの切り替え施策が奏功し  
医療機関納入本数は増加

薬価引き下げの影響により売上高は減少

## 国内 関節機能改善剤 ジョイクル



2021年6月  
安全性速報（ブルーレター）を发出

販売提携先と連携のうえ、安全性情報の  
積極的な収集・提供に努める

2022年4月より原因究明に向けた臨床研究を実施

## 眼科手術補助剤 オペガン類



新型コロナウイルス感染症拡大以前の  
市場の成長基調

競合品の限定出荷

薬価引き下げの影響を受けたが  
出荷数量の増加により売上高は前期並み

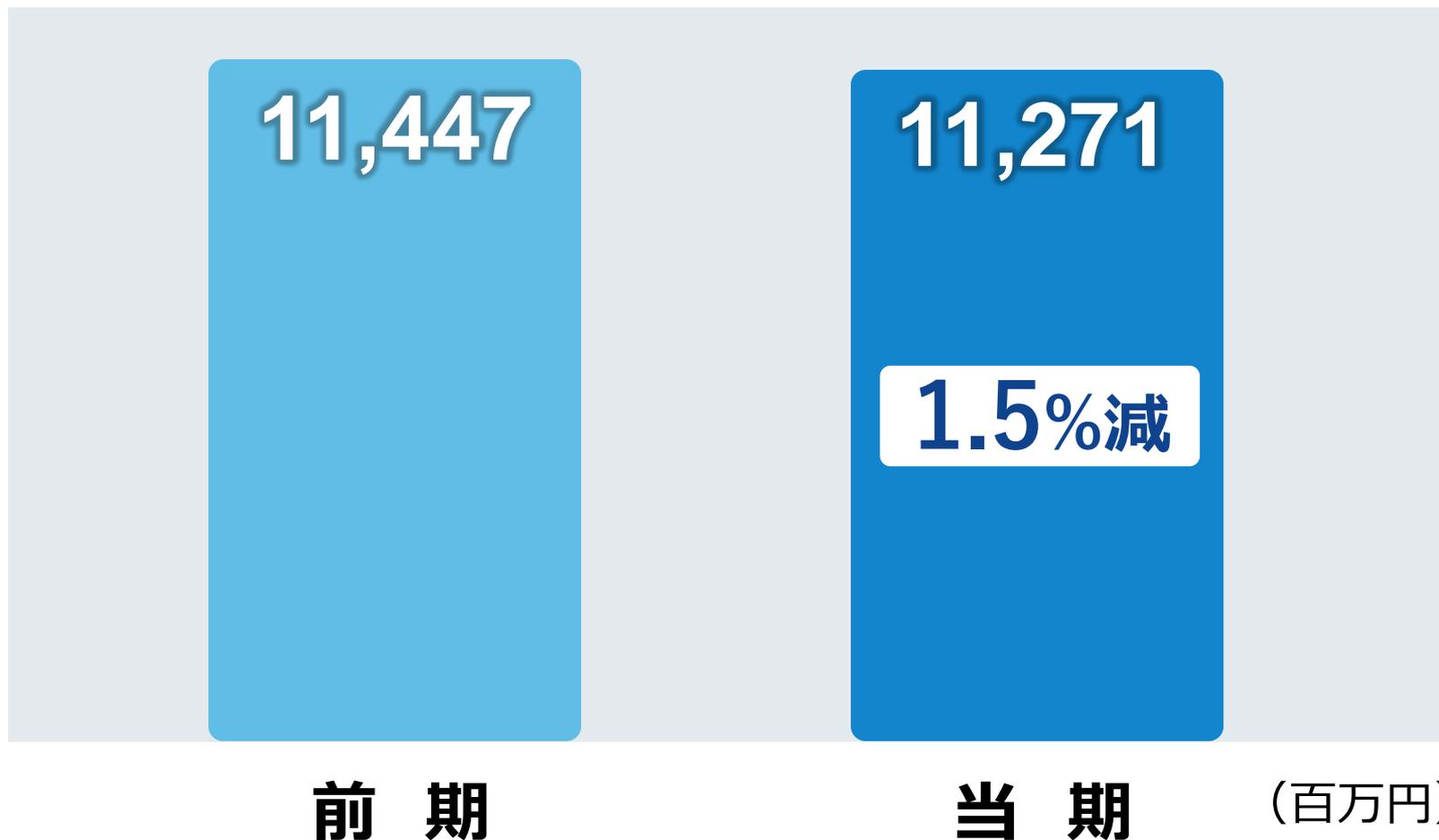
## 腰椎椎間板ヘルニア 治療剤 ヘルニコア



治療件数は一定程度で推移し前期並み

出荷時期の影響により売上高は増加

# 112億7千1百万円



米国  
関節機能改善剤  
**ジェル・ワン**  
(単回投与)



**2022年7月から保険償還制度変更**

**制度変更の影響により現地販売本数は減少**

米国  
関節機能改善剤  
**スパルツFX**  
(複数回投与)



市場が安定するまで複数回投与製品を選択する  
動きがみられたことから現地販売本数は増加

米国

関節機能改善剤

ジェル・ワン

(単回投与)



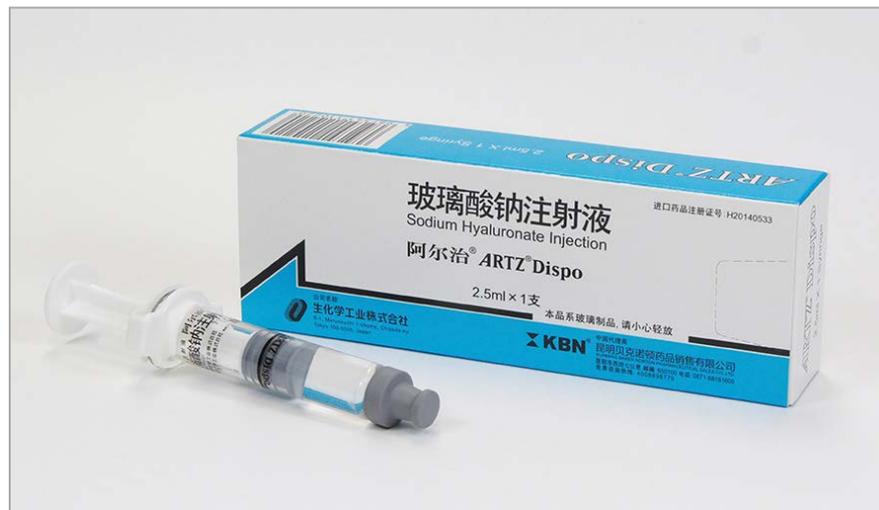
スパルツFX

(複数回投与)



円安により売上高は増加

中国  
関節機能改善剤  
**アルツ**  
(複数回投与)

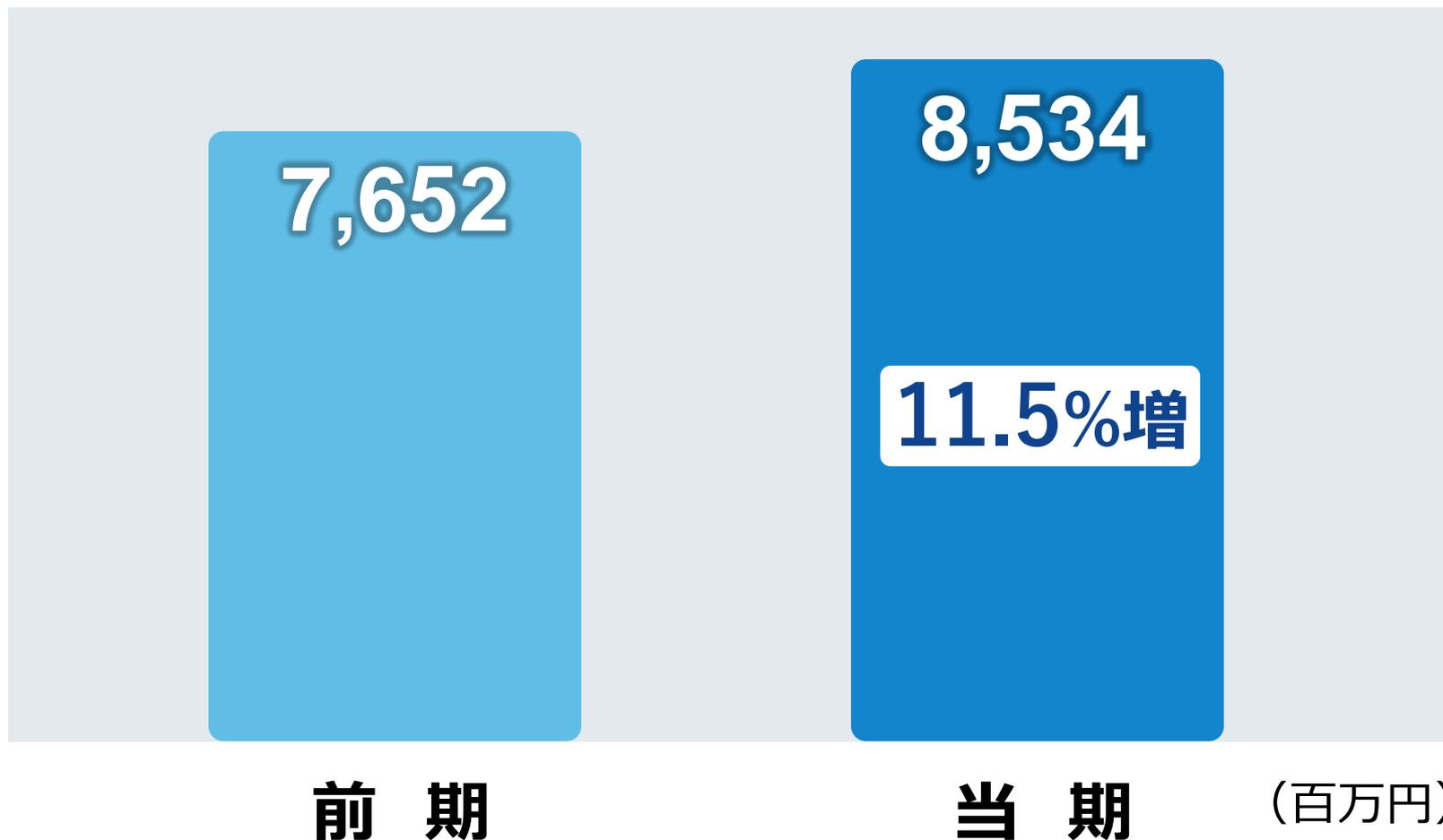


包装資材の変更により第1四半期の出荷無し

新型コロナウイルス感染症再拡大に伴う  
外来受診制限等により現地販売本数が減少

売上高は減少

# 85億3千4百万円



# 医薬品原体・医薬品受託製造



医薬品原体



ダルトン ケミカル ラボラトリーズ インク

**ダルトン ケミカル ラボラトリーズ インク  
(ダルトン社) の医薬品受託製造等の円安効果**

**売上高は増加**

# 227億2千3百万円

25,696

22,723

11.6%減

ロイヤリティーの大幅な減少

前 期

当 期

(百万円)

107億3千2百万円

9,155

10,732

17.2%増

アソシエーツ オブ ケープ コッド インク (ACC社) の  
販売における円安効果

国内販売も堅調に推移

前 期

当 期

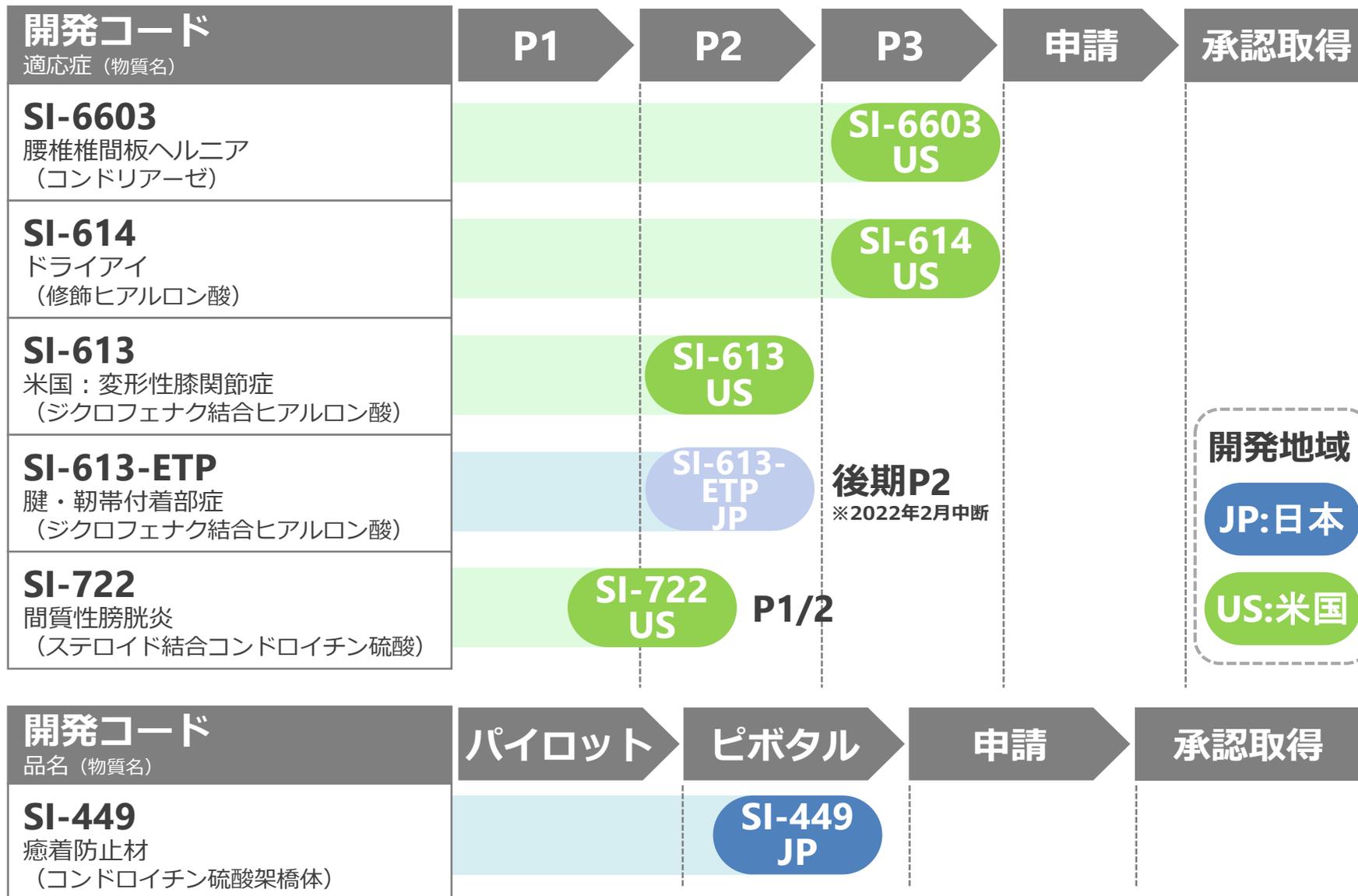
(百万円)



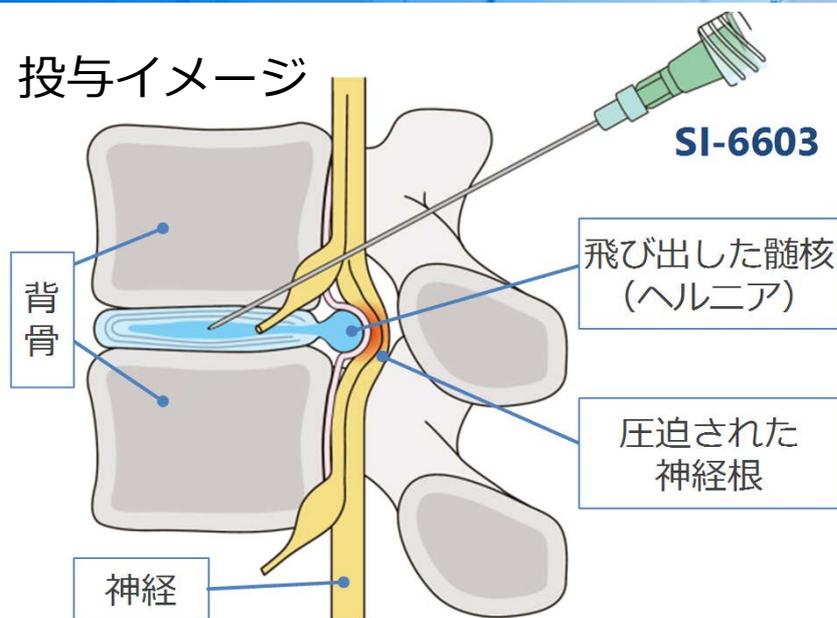
# 研究開発活動

招集ご通知26ページから28ページに  
記載しております

# パイプラインリスト



## SI-6603 腰椎椎間板ヘルニア 治療剤



2023年3月  
米国で実施中の第3相追加臨床試験の  
経過観察が終了

2023年5月  
主要評価項目において統計学的に有意な改善効果を示すトップライン結果を取得

早期の承認申請に向けた準備を進める

## SI-614 ドライアイ治療剤

投与イメージ



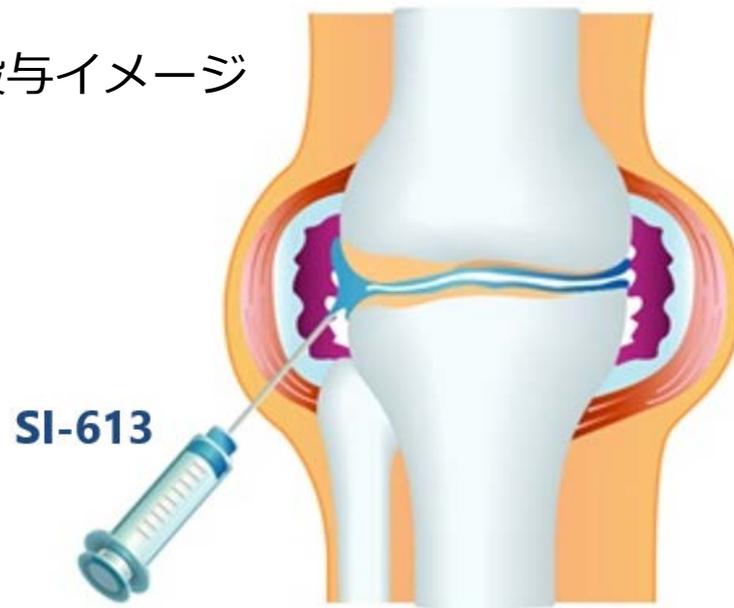
2023年2月  
1つ目の米国第3相臨床試験の  
被験者組み入れが完了

経過観察及び結果解析の後、販売提携先の選定を予定

販売提携先選定後、2つ目の第3相臨床試験と  
長期投与試験の実施を計画

## SI-613 変形性関節症 治療剤

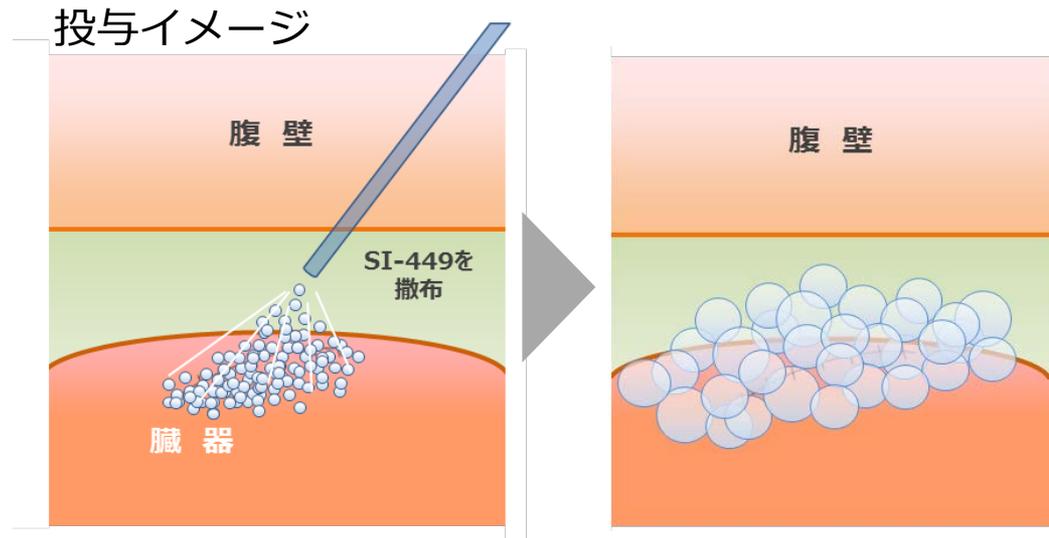
投与イメージ



米国、中国、韓国における開発

ジョイクルの原因究明の進捗を見極めつつ  
今後の方針を検討

## SI-449 癒着防止材



2022年9月  
消化器外科領域における国内ピボタル試験の  
被験者組み入れ完了

2022年5月  
婦人科領域におけるパイロット試験の  
被験者組み入れ完了

両試験の経過観察の後、承認申請を目指す

# 剰余金の配当等に関する方針

招集ご通知45ページに記載しております

# 剰余金の配当等に関する方針

**持続的な利益成長と企業価値の向上が  
株主の皆さまとの共同の利益に資する**

# 剰余金の配当等に関する方針

株主の皆さまへの利益還元を重要な  
経営課題の一つとして認識

1株当たり年間26円を基本

業績動向及び財務状況等を勘案のうえ、  
増配を検討

今後の事業展開や総還元性向を考慮しながら、  
自己株式の取得を適宜検討

# 剰余金の配当等に関する方針

2023年3月期 【1株当たり】

期末配当金

13円

中間配当金

13円

年間配当金

26円



# 連結貸借対照表

招集ご通知46ページに記載しております

# 連結貸借対照表の要旨

(百万円)

科目	金額
<b>資産の部</b>	
流動資産	46,710
固定資産	28,915
有形固定資産	11,325
無形固定資産	3,231
投資その他の資産	14,358
資産合計	75,625

科目	金額
<b>負債の部</b>	
流動負債	6,699
固定負債	1,709
負債合計	8,408
<b>純資産の部</b>	
株主資本	60,837
その他の包括利益累計額	6,379
純資産合計	67,216
負債純資産合計	75,625

# 756億2千5百万円

75,244

75,625

0.5%増

自己株式の取得や未払い金の減少等

円安による子会社資産換算差や利益剰余金の増加

前期

当期

(百万円)



# 連結損益計算書

招集ご通知47ページに記載しております

# 連結損益計算書の要旨

(百万円)

科目	金額
売上高	33,456
売上原価	15,432
売上総利益	18,024
販売費及び一般管理費	15,910
営業利益	2,114
営業外収益	967
営業外費用	12
経常利益	3,069
法人税等合計	832
親会社株主に帰属する当期純利益	2,236

334億5千6百万円

34,851

33,456

4.0%減

前期

当期

(百万円)

# 連結損益計算書の要旨

(百万円)

科目	金額
売上高	33,456
売上原価	15,432
売上総利益	18,024
販売費及び一般管理費	15,910
営業利益	2,114
営業外収益	967
営業外費用	12
経常利益	3,069
法人税等合計	832
親会社株主に帰属する当期純利益	2,236

# 21億1千4百万円

4,495

研究開発費が減少

減収の影響

2,114

53.0%減

前期

当期

(百万円)

# 連結損益計算書の要旨

(百万円)

科目	金額
売上高	33,456
売上原価	15,432
売上総利益	18,024
販売費及び一般管理費	15,910
営業利益	2,114
営業外収益	967
営業外費用	12
経常利益	3,069
法人税等合計	832
親会社株主に帰属する当期純利益	2,236

# 30億6千9百万円

5,395

前期に一過性の費用が発生した反動

3,069

43.1%減

前期

当期

(百万円)

# 連結損益計算書の要旨

(百万円)

科目	金額
売上高	33,456
売上原価	15,432
売上総利益	18,024
販売費及び一般管理費	15,910
営業利益	2,114
営業外収益	967
営業外費用	12
経常利益	3,069
法人税等合計	832
親会社株主に帰属する当期純利益	2,236

22億3千6百万円

3,733

前期に利益が高水準だったことから法人税が減少

2,236

40.1%減

前 期

当 期

(百万円)

連結及び単体の計算書類の詳細につきましては、  
お手元の招集ご通知46ページから49ページに記載及び  
当社ウェブサイトに掲載しております



# 次期の業績見通し

# 業績見通し

(百万円)

科目	金額	前期比
売上高	32,550	2.7% 減
営業利益	1,000	05.2% 減
経常利益	1,550	49.5% 減
当期純利益	1,750	55.2% 減

国内医薬品の数量増やロイヤリティーの増加を見込む

海外医薬品及びLAL事業の減少に加え、  
薬価引き下げの影響を受ける

# 業績見通し

(百万円)

科目	金額	前期比
売上高	32,550	2.7% 減
営業利益	100	95.3% 減

研究開発費が減少

増産体制整備や燃料費の高騰に伴う一時的な原価の増加

# 業績見通し

(百万円)

科目	金額	前期比
売上高	32,550	2.7% 減
営業利益	1,000	99.5% 減
経常利益	1,550	49.5% 減
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,450	35.2% 減

営業外収益の増加を見込む

# 業績見通し

(百万円)

科目	金額	前期比
売上高	32,550	2.7% 減
営業利益	100	95.3% 減
経常利益	1,550	49.5% 減
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,450	35.2% 減



# 対処すべき課題

招集ご通知30ページから32ページに  
記載しております

## 重点施策

独自の創薬技術を活かした研究開発の加速

腰椎椎間板ヘルニア治療剤SI-6603の  
製品価値最大化

関節機能改善剤の事業価値維持・向上

グローバル生産体制の構築

遺伝子組換え技術によるLAL事業の拡大

## 独自の創薬技術を活かした研究開発の加速

### 各開発パイプラインが進展

2023年3月

SI-6603の米国第3相追加臨床試験の経過観察終了

2023年5月

SI-6603の米国第3相追加臨床試験にて主要評価項目を達成

2023年2月

SI-614の米国第3相臨床試験の被験者組み入れ完了

2022年9月

SI-449の国内ピボタル試験の被験者組み入れ完了

**腰椎椎間板ヘルニア治療剤SI-6603の製品価値最大化**

**セイカガク ノース アメリカ コーポレーション  
(カナダ) を活用**

**FDAとの円滑なコミュニケーションによる  
承認申請の加速を図る**

## 関節機能改善剤の事業価値維持・向上

アルツの安定供給維持に向けた増産体制の構築

原価構造改善を目的とした製品資材の  
仕様変更の早期実現を目指す



## グローバル生産体制の構築

2拠点化を目指す

ダルトン社（カナダ）での製造体制構築に向けた検討を進める



ダルトン ケミカル ラボラトリーズ インク



高萩工場

## 遺伝子組換え技術によるLAL事業の拡大

遺伝子組換え  
エンドトキシン測定用試薬  
パイロスマートネクストジェン  
の科学データ蓄積を継続



ACC社と共著での論文化実施

グルカン測定体外診断用医薬品の  
新規展開の加速を目指す

# 新中期経営計画 (2023年3月期～2026年3月期)

## 中期経営計画

各重点施策において概ね計画通り進捗

最終年度の目標達成をめざす

### 数値目標

	2022年3月期実績	2026年3月期目標
売上高	348億円	400億円
営業利益	44億円	70億円

# サステナビリティへの取り組み

**サステナビリティに関する取り組みを  
重要な経営課題と認識**

**サステナビリティ基本方針やマテリアリティを  
基軸とした実効的な施策の立案・実施**

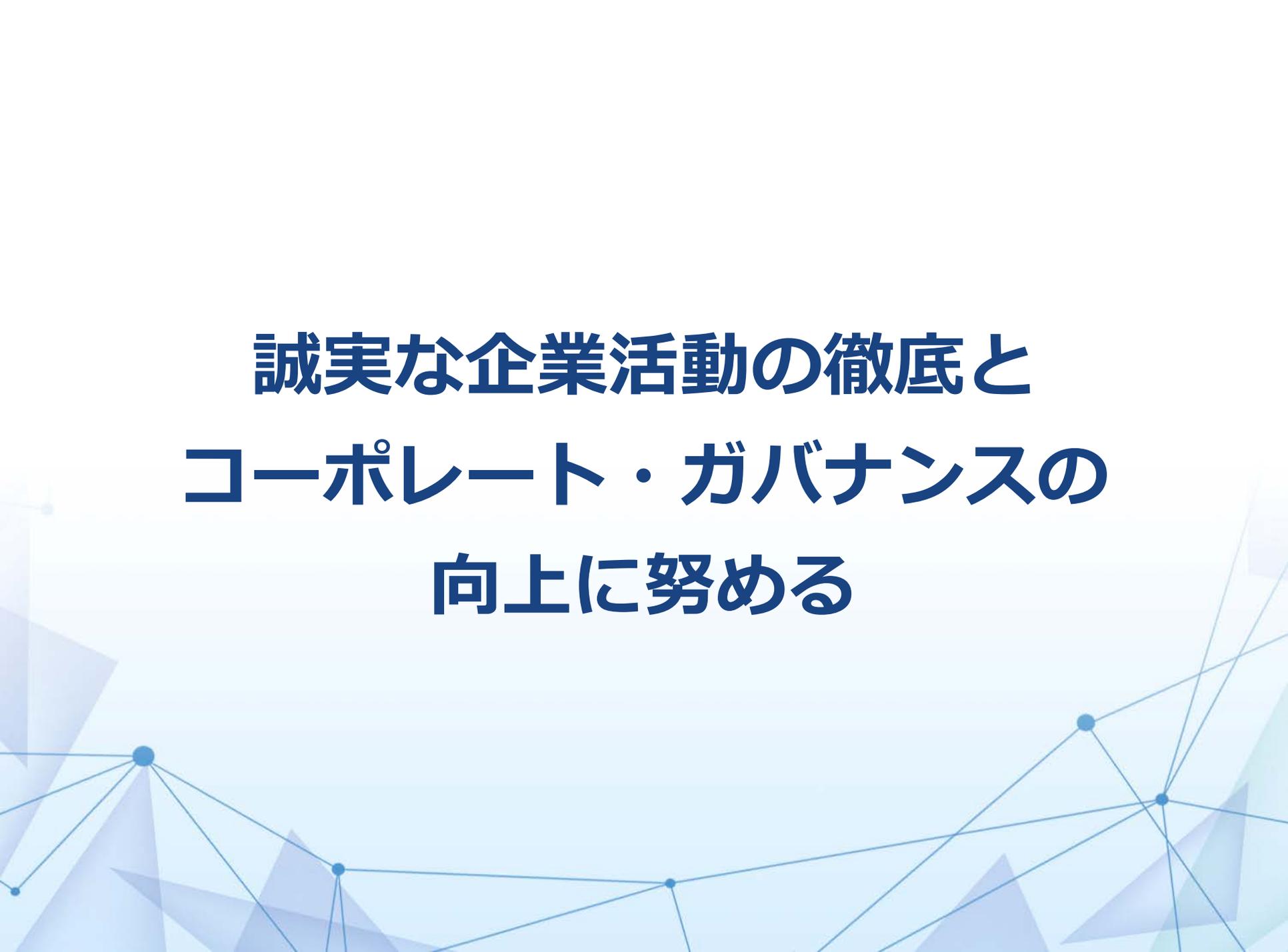
**子会社への適用範囲拡大**

# サステナビリティへの取り組み

2023年1月  
サプライチェーンマネジメント部を新設

CO<sub>2</sub>の排出削減目標を上方修正し  
達成に向けた施策を進める

各種課題への取り組みを促進するとともに  
積極的な情報開示を図る



**誠実な企業活動の徹底と  
コーポレート・ガバナンスの  
向上に努める**

**引き続き、より一層の  
ご指導とご支援を賜りますよう  
心よりお願い申し上げます**



# 議案の説明

## 第1号議案

# 剰余金の処分の件

---

招集ご通知7ページに記載しております

## 第2号議案

# 取締役5名選任の件

---

招集ご通知8ページ～14ページに記載しております

## 第2号議案

### 【取締役候補者】

水谷	建	岡田	敏行
船越	洋祐	南木	みお
杉浦	康之		

## 第3号議案

# 監査役3名選任の件

---

招集ご通知15ページ～19ページに記載しております

## 第3号議案

### 【監査役候補者】

松尾 信吉

丸山 貴之

三谷 和歌子



# 議案の審議

## ご発言の際のお願い

- ① 会場係がスタンド式マイクまでご案内しますので株主さまの出席票番号とお名前をお伝えいただいてからご発言ください
- ② 1回のご指名につき、1問ずつご発言ください
- ③ ご発言が終了しましたら、お席にお戻りください

# 役員の席次

後列

執行役員  
伊藤 政幸

上席執行役員  
下島 裕司

中列

社外取締役  
杉浦 康之

社外取締役  
南木 みお

取締役  
上席執行役員  
秋田 孝之

社外監査役  
松尾 信吉

社外監査役  
丸山 貴之

前列

取締役  
上席執行役員  
船越 洋祐

取締役  
常務執行役員  
岡田 敏行

議長

代表取締役社長  
水谷 建

常勤監査役  
竹田 徹

常勤監査役  
鳥居 美香子

社外監査役  
藤本 美枝



# 議案の採択

## 第1号議案

# 剰余金の処分の件

---

招集ご通知7ページに記載しております

## 第2号議案

# 取締役5名選任の件

---

招集ご通知8ページ～14ページに記載しております

## 第3号議案

# 監査役3名選任の件

---

招集ご通知15ページ～19ページに記載しております



生化学工業株式会社

# 第77回 定時株主総会

2023年6月20日